

お知らせ

(北朝鮮核実験に係る環境モニタリング調査状況について)

県の環境モニタリング結果は下記のとおりであり、異常は認められていない。

これまでの調査結果において、核実験による異常は確認されていない。

また、本日、国から北朝鮮の核実験に伴い実施してきたモニタリング強化体制について、通常の体制に移行するよう指示があった。

これらの状況を踏まえ、県では、本日をもって、通常のモニタリング体制にて監視していく。

記

1 連続空間放射線量率の測定結果

① 固定観測局 (115 地点、本日 15 時現在)

- ・空間放射線量率の測定結果に異常は認められていない。

(参考) 福井県内の平常時の空間放射線量率の変動範囲 (平成 28 年度)

0.014~0.162 μ Sv/h

連続測定の結果については、以下のホームページで公開しています。

- ・福井県原子力環境監視センター；<http://www.houshasen.tsuruga.fukui.jp/>

2 環境放射能調査

県原子力環境監視センター福井分析管理室 (福井市原目町) における大気浮遊じん等の測定結果は以下のとおり。

① 大気浮遊じん (粒子状物質)

- ・試料 (採取期間：9 月 11 日 9 時～12 日 9 時) の測定を行った結果、人工放射性核種は検出限界未満であり、異常は認められていない。

② 大気中ヨウ素

- ・試料 (採取期間：9 月 11 日 9 時～12 日 9 時) の測定を行った結果、放射性ヨウ素 (I-131) については検出限界未満であり、異常は認められていない。

③ 降下物

- ・試料 (採取期間：9 月 10 日 15 時～11 日 15 時) の測定を行った結果、人工放射性核種は検出限界未満であり、異常は認められていない。